

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>

二国間クレジット制度 (JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆1. 報道発表

- [1] カーボンプライシングの活用に関する小委員会／中間整理 (環境省)
- [2] 「世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会」の中間整理を取りまとめました (経産省)

◆2. 事務局からのお知らせ

- [1] 新着コラム：JCM 事業へのグリーンボンドの活用@フィリピン
- [2] 新着コラム：JCM を活用した脱炭素戦略の促進@インドネシア
- [3] 発行物：“JCM による SDGs への貢献 -優良事例集-” (IGES)

◆3. イベントのお知らせ

- [1] 【開催案内】タイにおける二国間クレジット制度 (JCM) の実施に関するウェビナー (2021) ～ JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～ (GEC)
- [2] 【開催案内】気候変動ウェビナーシリーズ『IGES 炭素市場トラック「正しいクレジット活用のススメ」 - 第 1 回～第 7 回まとめ-』 (IGES)

◆1. 報道発表

- [1] カーボンプライシングの活用に関する小委員会／中間整理 (環境省)

中央環境審議会地球環境部会カーボンプライシングの活用に関する小委員会において、「カーボンプライシングの活用の可能性に関する議論の中間的な整理」(中間的な整理)が取りまとめられました。カーボンニュートラルやグリーン成長の実現のため、ポリシーミックスの一つであるカーボンプライシングの活用に関する議論が論点ごとに整理されています。

【中間整理の文書はこちら】

⇒ <https://www.env.go.jp/council/06earth/setchukanseiri.pdf>

【カーボンプライシングの活用に関する小委員会のページはこちら】

<https://www.env.go.jp/council/06earth/yoshi06-19.html>

[2] 「世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会」の中間整理を取りまとめました（経産省）

経済産業省は、本年 2 月から、「世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会」（座長：大橋 弘 東京大学公共政策大学院 院長）を計 7 回開催し、議論の成果として、中間整理を取りまとめました。今後、本中間整理に基づき、カーボンニュートラル・トップリーグ（仮称）やカーボン・クレジット市場（仮称）等について、具体的な制度設計を進めます。

【報道発表はこちら（中間整理の文書はページ中段に掲載）】

⇒ <https://www.meti.go.jp/press/2021/08/20210825002/20210825002.html>

◆2. 事務局からのお知らせ

[1] 新着コラム：JCM 事業へのグリーンボンドの活用@フィリピン

JCM 設備補助事業に採択されたフィリピンの地熱発電事業におけるグリーンボンド活用の事例です。

【コラムはこちら】

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/column/others/11675/>

【Facebook でもご覧になれます】

⇒ <https://www.facebook.com/jcm.oecc/posts/1295961514154473>

[2] 新着コラム：JCM を活用した脱炭素戦略の促進@インドネシア

JCM 設備補助事業に採択されたインドネシアの屋根置き太陽光発電事業による脱炭素への貢献の事例です。

【コラムはこちら】

⇒ https://www.carbon-markets.go.jp/column/renewable_energy/11604/

【Facebook でもご覧になれます】

⇒ <https://www.facebook.com/jcm.oecc/posts/1305328603217764>

[3] 発行物：“JCM による SDGs への貢献 -優良事例集-”（IGES）

本レポートは、JCM を通じた SDGs への貢献の優良事例集をまとめたもので、各プロジェクトが SDG 目標

とターゲットにどのように関連するかを示しています。カンボジア、ミャンマー、パラオ、サウジアラビア、ケニア、モンゴル、インドネシア、ベトナム、バングラデシュで実施されている様々なタイプのプロジェクトを網羅しています。

【事例集はこちら】

<https://www.carbon-markets.go.jp/publications/>

◆3. イベントのお知らせ

[1] 【開催案内】タイにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー（2021）～ JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～（GEC）

日本環境省及び公益財団法人地球環境センター（GEC）は、タイ王国天然資源環境省及びタイ温室効果ガス管理機構（TGO）と共催で、2021年9月27日（月）に「タイにおける二国間クレジット制度の実施に関するウェビナー～JCMを活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～」を開催します。日本環境省では、JCMの設備補助事業を活用し、優れた脱炭素技術等の途上国への普及を促進しています。本ウェビナーは、JCM設備補助事業について、主にタイ・日本両国の政府関係者及び民間企業を対象に、同事業の概要や成果を共有し、更なる案件形成やスケールアップを図ることを目的としています。

開催日時：2021年9月27日（月） 午後3時～午後5時30分（日本時間）

【イベント詳細・申込はこちら】

⇒ https://gec.jp/jcm/jp/news/jcm2021thailand_info/

[2] 【開催案内】気候変動ウェビナーシリーズ『IGES 炭素市場トラック「正しいクレジット活用のススメ」－第1回～第7回まとめ－』（IGES）

第8回にあたる本ウェビナーでは、2021年4月より開始したこれまでの気候変動ウェビナーシリーズ「炭素市場トラック」の内容を振り返ります。具体的には、以下のポイントをおさらいしながら、国際的な動向を踏まえた今後のクレジット活用のあり方を解説します。

1. 炭素市場の全体像とそれぞれの関係性
2. パリ協定第6条の交渉の行方
3. 自主的炭素市場の方向性
4. クレジット活用に向けた論点

開催日時：2021年9月17日（金）14:00 - 15:15

【イベント詳細はこちら】

⇒ <https://www.iges.or.jp/jp/events/20210917>

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒110-0016 東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル 7・7 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。